

活動報告書

No, 1831

作成者：三戸

目的	玄海ツツジが咲く島しょ部を歩く（ミツバツツジ、ヤマツツジ、三種を見比べてみよう）				
山域・山名	倉橋・火山	交通機関	JR、バス等		
日程	2023年03月26日（日） 桂浜 温泉館前 10時30分				
天候	くもり 時々小雨				
参加者	18名（男性 6名 女性 12名）				
参加費	なし				
行動記録	地点名	到着時間	出発時間	天候	特記事項
	桂浜温泉館		10:30		
	案内所付近へ移動、体操				
	登山口（延命地藏）	10:50			《C班》
	千畳敷（大岩）	11:45			昼食(駐車場/東屋)12:00～12:40
	火山 山頂（行動食）	12:05	12:15	降水量0.5mm	火山 山頂 12:50
	昼食（後火山ルート/東屋）	12:30	13:10	降水量2～3mm	
	岩山	13:30			岩山 13:43
	桂浜温泉館 下山A・B班	14:40			下山 15:10
山行概況	<p>「スタート時の確認」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・雨は未明にやむ予報だったが、10時近くまで小雨が降る少し肌寒い天候。山頂直下は岩場が多くロープの箇所があるが、あくまで補助用でロープに頼りすぎないように注意を促す。 ・行動は班ごと！下山後は人数確認後に携帯で連絡をもらうことをリーダーと確認（理由：体温低下を防ぐ事、帰りのバスが1時間に1本の為→結果、丁度良いバスに乗れたと聞く） ・ツツジの見比べが出来るよう、クラブの花図鑑を印刷し新入会員へ配布 <p>「山行中」…天候の変化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・火山 山頂の手前から小雨に変わっていく <p>C班は岩場を避け駐車場へ進む ならかなルートを選択、駐車場の東屋で昼食をとり火山へピストンで登り、岩山コースへ行く。</p> <p>A・B班は、火山から後火山ルート上の東屋で昼食、岩山へ向かう。出発時には雨がやむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・C班は歩く距離が長くなったこともあり少し遅い下山となったが、火山と岩山を歩くことが出来て満足したという言葉があった。 ・岩山はみなさん初めての様子、天気がよければ四国まで綺麗に見え、高度感あります。 <p>「参加者さんの感想と会話」</p> <p>「登るときより下山時に見たツツジの方が色が濃く生き生きしてて綺麗だった。雨の日もいいですね。」共感、標高が高い山ほど天候が変わりやすく想定した準備が必要（食べ物や衣服の工夫）</p>				
例会担当の感想	<ul style="list-style-type: none"> ・バス例会を現地集合へ変更（理由は公共交通の方が低料金、乗換一回、便も良かったため） 数名からバス例会のほうが良かったという意見があり、多様性の難しさとコロナからの気力減少のようなものを感じました。 ・ヒヤリハット…転倒などは聞いていません。 ・不安定な天候の中、敏速な行動がとれたことが全行程を全員が歩けたことに繋がった。 <p>各班のPL・SLの判断と、参加者の助言のお陰です。</p>				